

Oracle Cloud Infrastructure 移行支援サービス

NTTデータ先端技術株式会社
基盤ソリューション事業本部

データベースの移行は考慮すべきことがいっぱい！意外に大変です

Database移行は、“格納しているデータ（型）”、“使用している機能”等を、十分に理解して実施しないと、思わぬトラブルが発生し、対応コストの増加につながるがよくあります。

NTTデータ先端技術では、今まで蓄積したノウハウを標準化・体型化したことで、品質の高い移行のご支援をお客様に提供します。

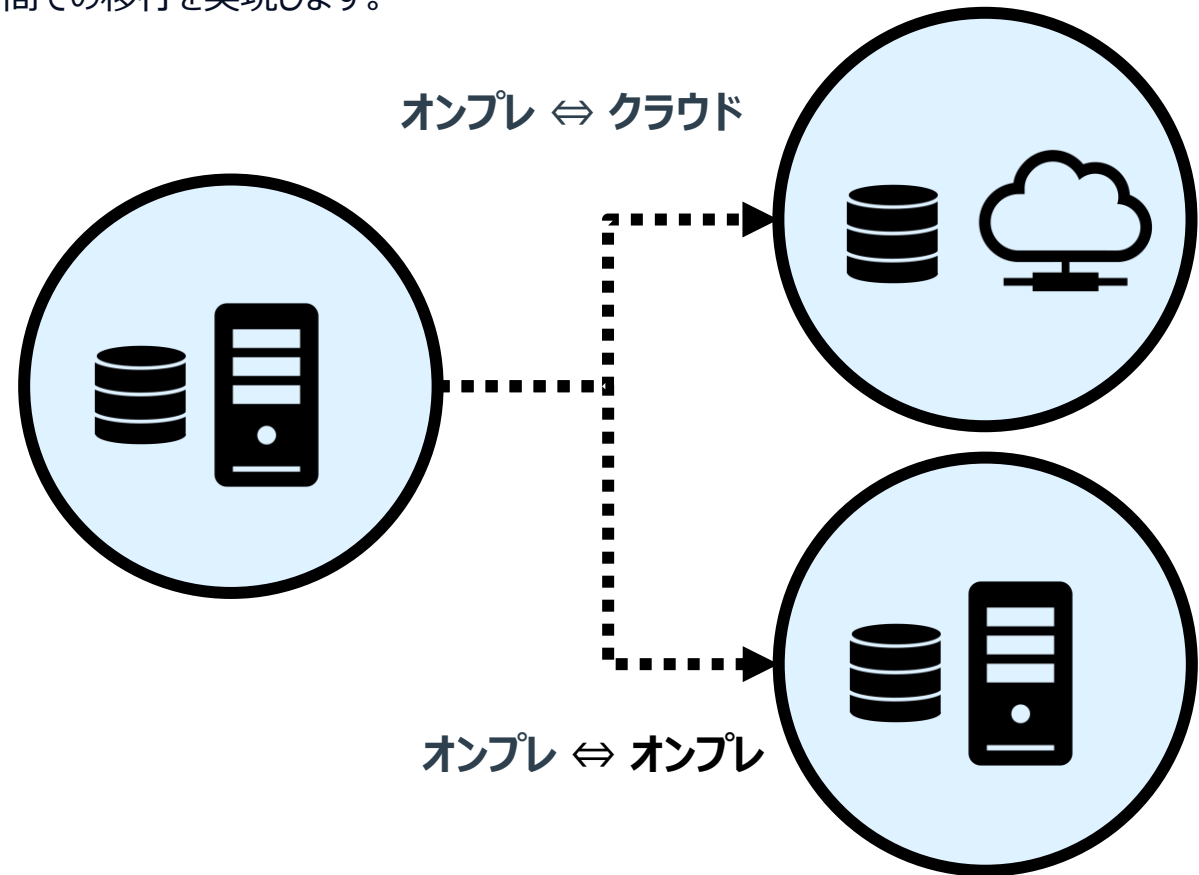
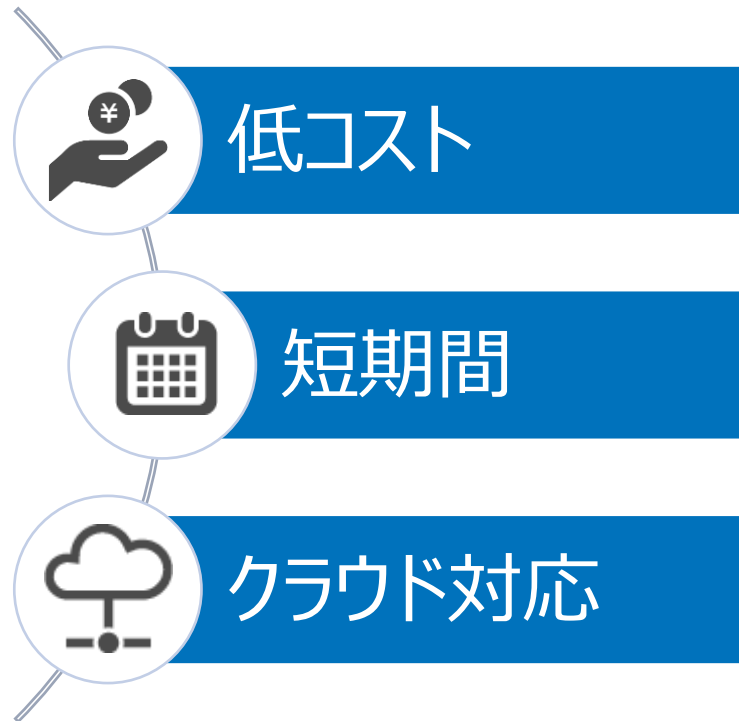
こんなご要望をお持ちではありませんか？

- とにかくコストを抑えて、データベースをOCIに移行したい。
- 専属のDBAがないので、データベース移行については**有識者の支援**を得たい。
- OCIへの移行は、まだ実績が少ないので有識者の支援を得たい。



Oracle Cloud Infrastructure 移行支援サービスとは

- オンプレ、クラウドを問わず、“データベース移行”をご支援するサービスです。*1
- 手順を標準化・体型化することで、トラブルを防止し・低コスト・短期間での移行を実現します。
- Oracle Database 以外のデータベース移行も対応可能です。*2



*1 対応するCloud サービスは、**OCI**、**AWS**です。

*2 対応するデータベースは、**Oracle Database**、**SQL Server** (→Oracle Databaseへの移行のみ)

Oracle Cloud Infrastructure移行支援サービスの範囲

サービス範囲

- オンプレ、クラウドを問わずに、現環境からご希望のOracle Database 環境へのデータ移行を支援します。
- Oracle Database 以外※1の データベースから、Oracle Database へのデータ移行をご支援します。

移行対象

- データベースオブジェクト（一部制限有り）
- ユーザデータ（Data Pumpのダンプファイルのサイズで200GBまで）

以下の対応を含みます

- 移行対応（オブジェクト移行、データ移行、移行完了チェック）
- 移行前事前検証（弊社準備環境）、移行手順確立
- 移行前事前検証（お客様実機環境）
- 問題解消（事前検証時に発生した問題の解消支援）※2

※1 Microsoft SQL Server に対応

※2 お客様環境で発生した問題については、保守契約先への問合せ支援とさせていただきます。

Oracle Cloud Infrastructure移行支援サービスのフロー

移行による Database のバージョン変更等により、既存の SQL がエラーになる場合があります。
移行前に、一度 SQL のアセスメントを受けませんか？お気軽にご相談ください。

#	サービスフロー
1	ご契約前に、移行対象のデータベースに対して、本サービスが提供可能か、ヒアリングさせていただきます
2	ご契約後、移行前の環境のデータサイズやオブジェクト数、データ行数等についてスクリプトで情報収集をお願いさせていただきます。
3	お客様と事前打合せ実施（スケジュール等の確認）
4	お客様環境向け手順作成
5	実機リハーサル（お客様準備の環境の使用を前提。移行作業、正常性チェック）
6	事前問題解消（検証・リハーサルで発生した問題の解消）
7	本番対応（移行作業、正常性チェック）

NTT DATA